

must not と don't have to の使い分け『グリーン先生の質問—No の答えは2つ』授業案 (Do I have to …? に3つの答えで答え分け、日本に来た人に暮らしの決まりを伝える)

英語教材ラボ

must と have to を習ったあとの誤りは、3つにまとまります。温泉で水着を着るのかと聞かれて No, you don't have to. と答える（してはいけないのに「しなくていい」になる）、She have to get up early. と主語が変わっても have のまま、You must to take off your shoes. と must のあとに to を入れる。どれも、must not と don't have to を別々に覚え、同じ問いに2つの No がありうることを比べたことがないまま形を覚えた誤りです。この授業案は、日本に来たばかりのALTの Do I have to …? に3つの答えの札から選ぶクイズで入り、学校と町の決まりを日本に来た人に伝える活動で使います。

この教材で解決できる悩み

- してはいけないことを聞かれて、No, you don't have to. (しなくていい) と答えてしまう
- She have to … / He don't have to … と、主語が3人称でも have・don't のまま
- must to take・have take のように、must と have to のあとの形がくずれる

教材の概要

項目	内容
対象	中学2年 (NEW HORIZON 2 Unit 4／NEW CROWN 2 Lesson 3・4／SUNSHINE 2 PROGRAM 4／Here We Go! 2 Unit 5／BLUE SKY 2 Unit 3 ほか、must・have to とその否定を習ったあと)
文法項目	must／must not (禁止) ／have to・has to／don't・doesn't have to (不要) の使い分け・Do I have to …? への答え方
形式	授業案A4 (質問8つと答えの目安の一覧つき)
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ (投影版はプロジェクタ) ・3つの答えの札 (黒板に貼る)

授業の流れ (50分)

導入：グリーン先生の質問—答えの札は3つ (13分)

「カナダから来たばかりのALT、グリーン先生が日本の暮らして困っています」と告げ、黒板に3つの札を貼ります (投影版なら画面のいちばん下)。左から Yes, you do.／No, you don't have to.／No! You must not.。先生の話す1文ずつ聞かせ、質問のあとで札に手を挙げさせます。

1. I had dinner at a ramen shop last night. It was great!
2. In Canada, we usually give a tip to the server.
3. Do I have to give a tip in Japan?

答えは No, you don't have to.。全員で言ったあと、札の下に「チップ」と書きます。2問目からは同じ流れで、温泉の水着・友だちの家のくつ・雨の日の自転車のかさ・タクシーのドア・コンビニの袋。答えのたびに

Do I have to wash my body first? のように1つ聞き返し、Yes, you do. の短い形で返させます。

気づき: No の答えは2つある (10分)

札の下6つを指して「No の札が2枚ある。どちらがう?」。No, you don't have to. は「しなくていい (してもかまわない)」、No! You must not. は「してはいけない」。温泉の水着に No, you don't have to. と答えると「着てもいい」になる、と確かめます。続けて3つを確かめます。

確かめること	例
No の答えは2つ	No, you don't have to. (しなくていい) / No! You must not. (してはいけない)
主語が3人称なら has to ・ doesn't	She has to take off her shoes. / He doesn't have to give a tip.
あとは動詞の原形	You must take off your shoes. ○ / must to take × / She has to goes ×

最後に You don't have to wear a swimsuit in the hot spring. を板書し、「グリーン先生は水着で入っている?」と聞いて must not に直させます。

展開: 学校と町の決まりを、日本に来た人に (17分)

- 質問を読む (2分): 下の8つの質問を読みます。1~4はAが、5~8はBが、日本に来たばかりの人の役でたずねます。
- 答える (10分): 答える人は3つの答えから1つを選び、もう1文そえます (No, you don't have to. We have school lunch.)。たずねた人は、答えに◎ (する) ・ △ (しなくていい) ・ × (してはいけない) の印をつけます。4つで交代。
- 分かれた答え (5分): 班で印を見せ合い、答えが分かれた質問を1つ選んで、どの答えが合うかと、なぜ分かれたかを話します。

質問	答えの目安
1. Do I have to wear indoor shoes at school?	Yes, you do.
2. Do I have to bring my lunch on school days?	No, you don't have to. (給食の学校)
3. Do I have to put my can in the burnable trash?	No! You must not.
4. Do I have to bow when I say hello?	No, you don't have to. (分かれやすい)
5. Do I have to stop at a red light when there are no cars?	Yes, you do.
6. Do I have to buy a ticket before I get on the train?	Yes, you do. (ICカードでも)
7. Do I have to put my towel in the water at a hot spring?	No! You must not.
8. Do I have to say "Itadakimasu" before lunch?	No, you don't have to. (分かれやすい)

机間で7番に No, you don't have to. が聞こえても止めず、Can I put my towel in the water? と聞き直して、答えが変わるのを待ちます。

出口：日本に来た人へのメモを3文で（7分）

学校・家・温泉・町から場所を1つ選び、日本に来たばかりの人へのメモを3文書きます。1文は have to（主語を Everyone か A guest にして has to）、1文は don't have to、1文は must not。見るのは3つ—してはいけないことに don't have to を使っていないか、Everyone・A guest のあとが has to か、must と have to のあとが動詞の原形か。

まとめ（3分）

「Do I have to ...?」の No は2つ。しなくていいなら don't have to、してはいけないなら must not」と札の2枚を指して終わります。次の時間は、教科書本文の must・have to に「する・しなくていい・してはいけない」の印をつけて読みます。

グリーン先生は、学校のALTの先生に替えても回ります。先生の国の習慣を1つ聞いておくと、1問目がその先生の話になります。

生徒の家の決まりは聞きません。答えが分かれた質問は、正しい・まちがいで決めず「場所や家によってちがう」で終わります。

定着・テストへの接続

定期テストでは、同じ場面で must not と don't have to のどちらが合うかの選択、主語を she にした has to・doesn't have to の書きかえ、Do you have to ...? への答え（Yes, I do./No, I don't have to.）、Don't ~. と You must not ~. の書きかえで出ます。どれも「No の答えが2つある」が見えていれば解けます。出口の3文は、決まりを伝える条件英作文の型そのものです。

導入の授業案は『転校生は宇宙人！地球ルール講座』です。練習は助動詞の定着ドリル、確認はmust・have to の10分小テスト、使う練習はおしごと面接マッチング、活用はお悩み相談&アドバイスへ。Premium ではmust・have to・should・may の使い分けワークシートに続きます。

投影版パワーポイント（Premium）

導入13分のクイズ6問をそのまま映せるパワーポイントです（全27枚・グリーン先生の話が1文ずつ増える・下に3つの答えの札・話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

